

NMC2 月例会報告(2019 年)

1. 開催日: 2019年2月25日(月)18:30より20:30 その後に有志懇親会
2. 開催場所: 阿佐ヶ谷地域区民センター- 第2会議室
3. 講師: 高柿松之介氏(日本政策投資銀行 産業調査部 副調査役)
4. 演題: 中国自動車市場の発展の行方(電動化の先に見えてくるもの)
5. 参加者数: 17人(男性12人、女性5人)
6. 内容: 小川啓介理事長の挨拶後、司会者より「講師の高柿氏は、静岡県出身で東大(経済)卒。政投銀入行後6年目の新進気鋭の調査マン」だとの紹介あり。中国の自動車市場は2009年に米国を抜いて世界最大となっているが、この件についてDBJ Monthly Overview(2018.9号)に高柿氏が興味ある調査レポートを書かれていたのを偶然見て、NMC理事会で審議後、了解をとり、直接電話で依頼し招聘を実現した。招聘者(石村)は講演やシンポジウムなどで話を聞いた上で、招聘するのを常としているので、どんなお話しを伺えるのか分からなかった。しかし、それは講演が始まると、すぐ杞憂だったことが判明した。高柿氏は、中国自動車産業の現状について、パワーポイントで作成された詳しい資料を投影機で白板に映して講演が始められたが、2018年春に開催された北京国際E-タ-ショーを視察してきたばかりで、中国の自動車業界の説明と質疑応答は立て板に水を流すように明解で分かりやすいものだった。このことは、事後アンケートにも「分かりやすかった」と書かれ高い評価だった。
7. 有志の懇談会: 終了後に講師を交えて、会場近くの居酒屋で1時間半にわたり開催された。
(写真;細越、文責:石村)

▼講師の高柿氏

(写真は本人より提供)



▶高柿氏(左から3人目) を囲んでの有志懇親会の風景